

のぞましい家庭教育のしおり

素直に聞けば成長できる ～継続は力なり～

みなさんは何か続けていることがありますか？ 続けることで、力がついたな、成長したなと感じたことはありますか？ 私は「やってみよう」と思って始めても、なかなか続かず、「できた」と実感したことはあまりありませんが、部活動で教えていた子どもの成長は、まさに「継続は力なり」と言えるものでした。

中学校でバスケットボール部の顧問をしていたときのことです。入部してきたAさんは、小学校のバスケットボール部では、試合にあまり出ることができなかつたと言っていました。確かに、入部してきた当初は試合に出られるレベルではありませんでした。さらに、ストレッチをすると体が硬く、90度くらいしか開脚できない、前屈は手がつま先に全く届かない状態でした。けがをすることを防ぐために、「毎日お風呂から出たらストレッチを20分やりなさい」と部員全員に言っていました。「うそだともうかもしれないが、1年間毎日続けたら、お腹が床にぺたっとつくようになるよ」とも。そうは言っても、実際はなかなか続けてやる子は少なかったです。しかし、Aさんは言われたことを素直に受けとめ、毎日ストレッチを続けました。

1年もたたないうちに、Aさんは本当にお腹が床にぺたっとつくようになっていました。ストレッチの際に背中を押すと「痛い、痛い」と叫んでいたのに、いつの間にと驚きました。まさに「継続は力なり」だと感じた瞬間でした。体が柔らかくなったAさんは、バスケットボールの技能もどんどん上達し、レギュラーの座を勝ち取り、チームになくってはならない存在に成長していました。Aさんの成長は、チーム全体に「続けることの大切さ」を教えてくれました。それが他の子どもたちの刺激にもなり、チームで成長することができ、西三河大会で優勝して県大会へ出場することができました。

Aさんが高校3年生になったある日、偶然会う機会がありました。久しぶりに会ったAさんと中学の思い出話で盛り上がりました。その会話の中で、「先生、私まだストレッチ続けているよ。やらないと気持ち悪くて寝られないんだよね」と言いながら、笑っている姿を見て、とてもうれしい気持ちになりました。

続けることはなかなか難しいことですが、続けることで成長できることもあります。一人ではできないことも、家族と一緒に続けることができるかもしれません。みなさんも家族で相談して、何か続けてみてはいかがでしょうか。



一人で悩まないで、まず相談を

・刈谷市 **子ども相談センター** ～子どもに関する相談の総合的な窓口～

月～土曜：9時～17時(国民の祝日・年末年始を除く)

☎：62-6313 電話相談・来室相談

・刈谷市 **青少年電話相談** ☎：23-8888 月～金曜 9時～17時

・県教育相談 **こころの電話** ☎：052-261-9671 10時～22時

